

# 上峰町の内水対策に関する取り組み



令和4年11月  
上峰町

# 全 般 概 要

## (内水の現状)

上峰町は地形上、水害の被害を受けやすい佐賀平野に位置しています。特に、近年は気候変動による大雨により、内水氾濫が起これやすくなっており、令和元年、2年、3年と立て続けに浸水被害を受けています。

## (内水対策の方針)

「国及び県の内水対策に歩調をあわせて、役場内の関係各課が相互に連携しつつ、所管するハード・ソフト対策についてできる所から速やかに推進する。」としております。

## (主な取組内容)

「河川・クリーク浚渫」「クリーク事前排水」「田んぼダム」「排水ポンプ車支援要請」「河川水位計」「道路嵩上げ」「クリーク水門電動化」「農業用機械避難場所」「ため池改修」「可搬型排水ポンプの活用」「消防団活動用備品の充実」「排水ポンプ場稼働」「浸水監視センサー」「避難所用備品充実」「防災協定拡充」

# 水害が発生しやすい佐賀平野

## ■ 上流部が急峻な山間部

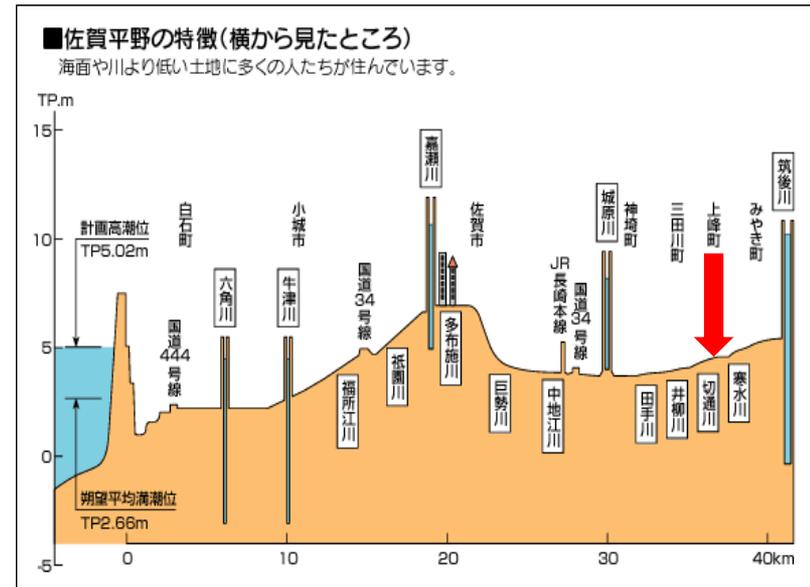
佐賀平野を囲む脊振山地は急峻であることから、ここを源流とする川の多くが大雨の時などは降った雨が集まり一気に下流に流れるので、洪水が起こりやすい地域になっています。

## ■ 洪水の流下に影響を与える有明海

佐賀平野を流れる川は、最大6mもの干満差がある有明海に流れ込むために水の流れが悪く、満潮時と大雨時が重なると洪水発生が心配されます。

## ■ 中・下流部に広がる市街地が低平地

佐賀平野はゼロメートル地帯と呼ばれ、海面より低いところに多くの人々が生活しているため、ひとたび洪水が起こると大きな被害が出る危険があります。



# **主な取組内容の説明 (15事業)**

# 1 河川・クリークの浚渫を実施します!

(建設課・産業課)

降雨時の河川・クリークの排水をスムーズにするため、町内の主要な河川やクリークの浚渫を順次行います。

(浚渫前)



大谷川

(浚渫後)



(浚渫前)



(浚渫後)



鳥越川

# 2 クリークの事前排水を実施します!

(産業課)

大雨の数日前からクリークの農業用水を放流し、営農に支障のない範囲で水位を下げることにより、洪水貯留容量を確保します。下流のみやき町と連携して行うことで、より効率・効果的な放流成果が期待できます。

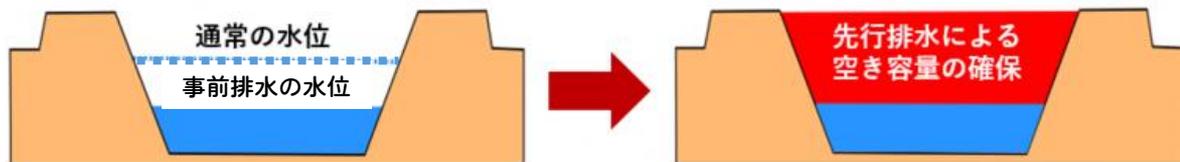
(通常時)



(排水後)



【事前排水のイメージ】



### 3 田んぼダムの運用を行います!

(産業課)

田んぼダムとは、田んぼの排水口に小さな断面の切り欠きや穴をあけた調整板を設置するものです。大雨時の水の流出を抑制することで、田んぼがダムのような役割を果たします。

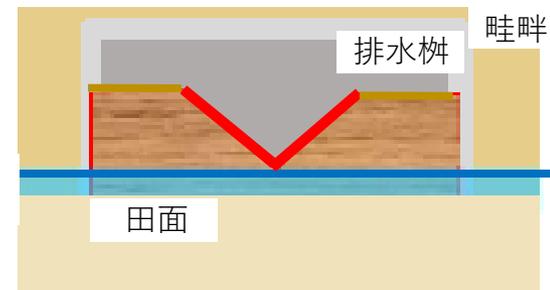
令和4年度成果：31.3ha

田んぼ水面10cm貯留で3.13万tの雨水貯留効果!

#### 調整板(堰板)の設置方法



管理水面



### 4 排水ポンプ車の支援要請を行います!

(総務課)

東部土木事務所に配置された排水ポンプ車の出動を要請して浸水地域の早期排水に努めます。

車種：8t車クラス車両

排水能力：毎秒0.5t

30m<sup>3</sup>/分

25mプールを約10分で排水可能



各土木事務所に1台ずつ配置

## 5 河川水位計で水位をお知らせします!

(総務課)

町内を流れる主要な河川には水位計が設置してあり、町のホームページから水位等を確認することができます。

| (河川) | (水位計場所) |
|------|---------|
| 切通川  | ⇒公園橋    |
| 井柳川  | ⇒徳富橋    |
| 六田川  | ⇒宮の前橋   |
| 勘太郎川 | ⇒野間口橋   |



## 6 道路の嵩上げを行います!

(建設課)

町道の冠水を防いで、避難道路として使用できるよう、拡幅・嵩上げにより道路改良を行います。

| 年度    | 改良道路                 |
|-------|----------------------|
| 令和4年度 | 八枚碓線                 |
| 令和3年度 | 坊所前牟田線               |
| 令和2年度 | 井柳野間口線               |
| 令和元年度 | 野間口1号線、老松米多線<br>江越碓線 |

(嵩上げ前)



(嵩上げ後)



井柳・野間口線

## 7 クリーク水門の開閉を電動化します!

(産業課)

六田川水門の開閉を電動化することにより作業の安全性を高め、排水が容易にできるよう改善を行います。

- 令和4年度 着工
- 令和5年度 運用開始予定



## 8 農業用機械及び自家用車の避難場所を確保します! (総務課)

(産業課)

近年、豪雨により多くの農業用機械が被災しています。町では、農協などの協力を得て避難場所として **3か所** を確保しています。

- 1 東部地区農機センター (農業用機械)
- 2 旧上峰北部ライスセンター (農業用機械)
- 3 中央公園砂利広場 (農業用機械、自家用車)



## 9 ため池の改修を行います!

(産業課)

耕地整理ため池、外記ため池を改修して貯水機能の向上を図ります。

- 耕地整理ため池  
令和5年度 工事完了予定
- 外記ため池  
令和5年度 詳細設計予定  
令和6年度 着工予定



耕地整理ため池



外記ため池



## 10 可搬型排水ポンプで排水に努めます!

(総務課)

可搬型排水ポンプを使用した緊急排水を行い浸水被害地域の早期復旧を行います。

防災協定を締結し、可搬型排水ポンプがいつでもレンタルできるよう準備しています。



# 11 消防団活動用備品の充実と能力向上を図ります！（総務課）

令和3年度に消防団第3部格納庫を移転整備するとともに、車両の通行止め看板やライフジャケット等水防活動に必要な備品を整備して能力向上を図っています。



水防活動用備品の整備



消防団訓練



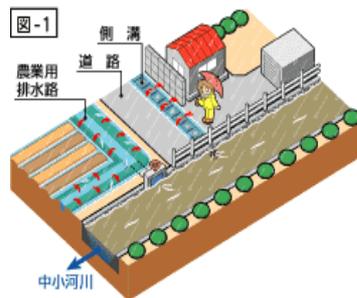
(新) 第3部消防格納庫

# 12 排水ポンプ場の稼働で河川水位を下げます! (建設課)

## 「排水ポンプ場」

- ・ 切通川ポンプ場
- ・ 井柳川ポンプ場

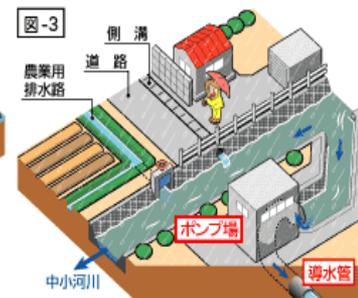
切通川・井柳川は一度に**大量の水を流せない**ので、大雨の時には増えた水を排水ポンプで筑後川や城原川へ流し、被害の軽減を図ります。



大雨により、川の水位が上がると、川に流れ込む道路や田畑の排水は行き場を失い、周辺の道路や田畑などが水に浸かりはじめます。



さらに川の水位が上がると、川からも水があふれ、道路や田畑だけでなく、家屋なども水に浸かってしまいます。

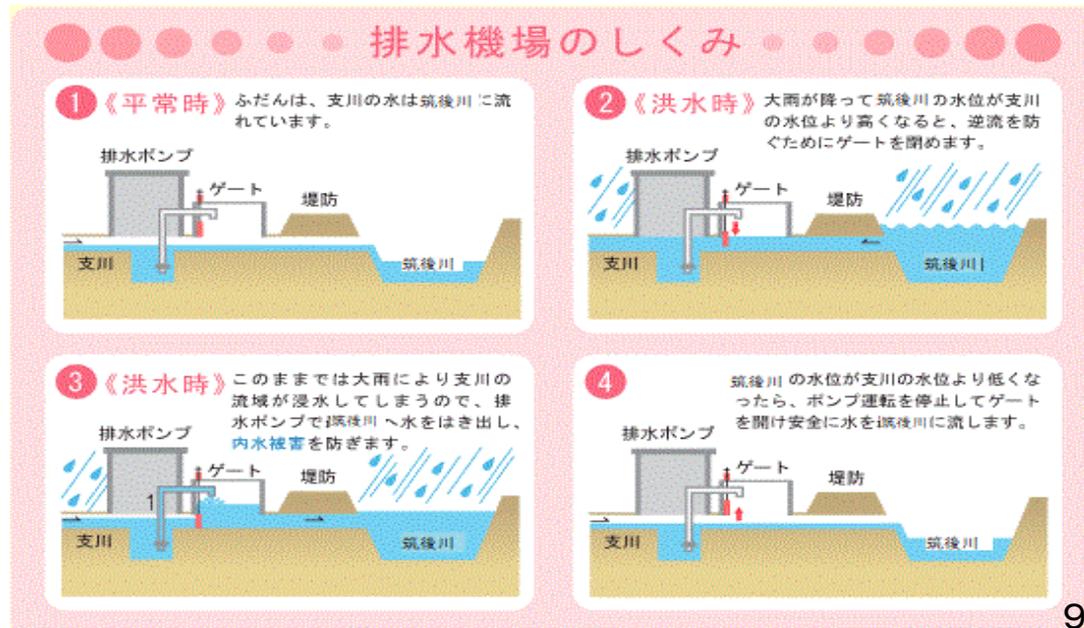


ポンプ場で川の水をくみあげて、川の水位を下げることで、川があふれないようにするとともに、道路や田畑の排水も良くなり、浸水被害が減ります。

## 「排水機場」

- ・ 江見排水機場
- ・ 江見上流排水機場
- ・ 江見下流排水機場

大雨時、筑後川から切通川への逆流を防ぐため、水門を閉鎖します。この際、切通川の水を排水機場で筑後川へくみ出すことで、内水氾濫を防ぎます。



# 13 監視センサーで浸水情報をお知らせします! (総務課)

大雨時等に浸水の情報を知らせる監視センサーが町内9か所に設置され、町のホームページから確認することができます。通行情報や避難判断の目安として活用ができます。

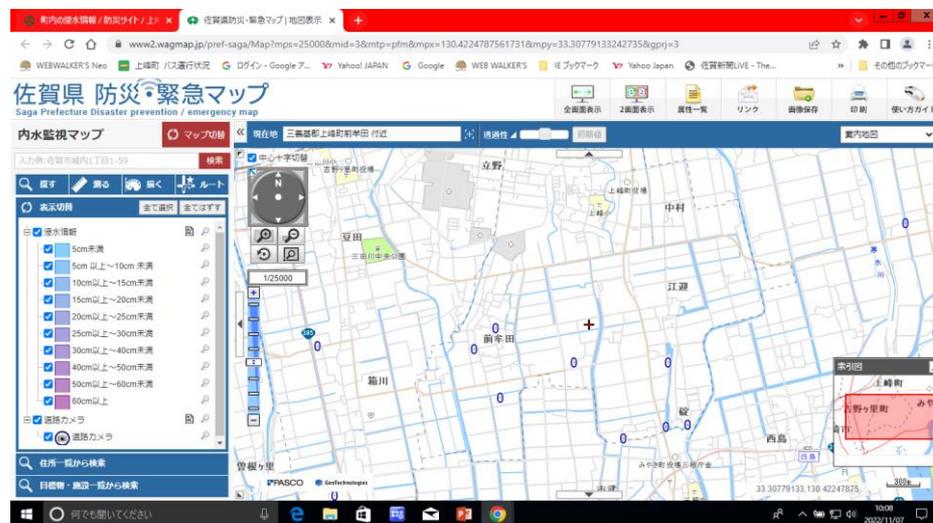
|   | 設置場所       |
|---|------------|
| 1 | 大字坊所上坊所    |
| 2 | 大字江迎字碓①    |
| 3 | 大字江迎字碓②    |
| 4 | 大字江迎字八枚    |
| 5 | 大字江迎字江越    |
| 6 | 大字前牟田字坊所新村 |
| 7 | 大字前牟田字寺家一  |
| 8 | 大字前牟田字寺家二  |
| 9 | 大字前牟田字下米多  |



碓地区監視センサー

■ センサーと通信一体型

■ 超音波センサーにより浸水状況を観測しデータ通信を行います



## 14 避難所備品の充実を図ります!

(総務課)

避難される方々の安全・安心のため感染症対策も含めた避難所の環境整備を行っております。



## 15 防災協定の拡充を図ります!

(総務課)

防災態勢の強化を図るため、事業者等との防災協定締結の促進を図っております。

| 年度    | 締結先                  |
|-------|----------------------|
| 令和4年度 | 牟田建設、ナフコ、日本モバイル建築協会  |
| 令和3年度 | グッデイ、太陽建機レンタル九州電力送配電 |
| 令和2年度 | KBC、ヤフー              |





**【問い合わせ先】**

〒849-0123

佐賀県三養基郡上峰町大字坊所383番地1

上峰町役場

総務課 0952-52-2181

建設課 0952-52-7414

産業課 0952-52-7415